

特集 成長目覚ましい展示会

# あらゆる農業課題を解決する AGTS農業展、愛知に続き群馬で

イノベント 執行役員第1事業部長 倉石剛治氏

イノベントは2025年7月、Aichi Sky Expoで農業課題の解決につながる「AGTS農業展in愛知」を初開催し、成功を取めた。そして同年12月には、2027年12月にGメッセ群馬で「AGTS農業展in群馬」の開催決定を発表。今回、AGTS農業展の立役者である同社の倉石部長に、日本の農業の現状やAGTS農業展の今後の展望について話をうかがった

## 食品展示会を主催して行く中で 農業課題解決の必要性を感じた

AGTS農業展の特徴を教えてください

農業に関する課題がすべて解決できる展示会ということですが、水田や畑などから、施設園芸と言われ、ハウスカット、畜産なども含め、すべてを網羅しているといっても過言ではありません。

また、本展は「今の課題」と「未来の課題」という2つのテーマを持っています。現在、農業は人手不足や高齢化といった課題を抱えて



倉石 剛治氏

2025年7月に愛知県のAichi Sky Expoで初開催した際には、展示会場と大学・高専を無料バスでつなぎ、一度に4000人程度の学生に来てもらいました。学生の中にはBtoBの展示会を体験したことがないような豊かな企業の数々に驚き、感動している様子でした。私も展示会ビジネスを20年近くやっていますが、こうした瞬間に改めて、この仕事をやっていて良かったと感じます。

愛知では初開催にもかかわらず、1万959人が来場し大盛況でした。改めてお聞きしますが、なぜ愛知で農業展を初開催することにしましたのか

AGTS農業展の愛知開催を決めたのは、当社が以前から主催している食品展示会「FOOD STYL E JAPAN」の開催地の1つだったからというのが大きなきっかけです。食品市場に流通させるための展示会で、これまで20年以上開催していますが、運営している中で食品業界のさまざまな課題が見えてきます。そのような状況下で、いつしか食品業界の課題を解決するために、川上の産業である農業の課題を解決することがマストだと感じる

## 北関東エリアの開催を望む声多数 規模・立地面からGメッセに白羽

昨年12月にAGTS農業展を群馬で初開催することを発表しましたが、背景について教えてください

昨年の愛知展で、次にAGTS農業展を開催するにしたらどの地域が良いかというヒアリング調査を実施したところ、北関東という回答が非常に多かったのが大きな理由です。北関東エリアでは現在、農業に関するBtoB展示会が開催されておらず、群馬、茨城、栃木などを掛け合わせると1兆円以上の産出額を有しており、高いポテンシャルを秘めているのも開催地として魅力的でした。

北関東エリアの中でも、Gメッセ群馬を会場に選んだのはなぜでしょう

愛知での初開催が成功し、次のステップに進むことを考えたところ、ある程度の規模は欲しいと思いました。Gメッセ群馬なら1万㎡の大規模展示会が開催可能ですし、北関東エリアからのアクセスも良く、すぐそばを北関東自動車道も通っていることから、立地としては理想的です。サポート体制も良く、現在初開催に向けて準備を進めているところですが、職員の方々には

**ヤマザキ**  
YAMAZAKI KOGYO CO.,LTD

展示会・イベント・一般 各種設備配管工事

- 給排水衛生配管工事
- エア配管工事
- 都市ガス配管工事
- 蒸気配管工事
- LPガス配管工事
- 冷暖房空調配管工事

■各種設備機器リースもいたします■  
東京都指定上下水道工事店・千葉県指定水道工事店

**株式会社ヤマザキ工業**

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-22-2 フジビル3F  
TEL 03-5305-5091 FAX 03-5305-5092  
https://www.yamazakikogyo.jp

**北関東地域で初開催!**

農業・畜産の課題に応える商品・サービスが集結!  
持続可能な農業経営のヒントが集まる

**農業・畜産向け展示会**

**AGTS農業展 in 群馬**  
agribusiness trade show

水田・畑作展 畜産・酪農展 園芸展 スマート農業展  
rice-field EXPO livestock industry EXPO horticulture EXPO smart agriculture EXPO

**会期**  
2026.12.9(水).10(木).11(金)

**会場** Gメッセ群馬

**主催** AGTS農業展 in 群馬 実行委員会

**【お問合せ】**  
AGTS農業展 in 群馬 実行委員会 ((株) イノベント内)  
TEL: 03-6812-9426  
E-mail: g-agts-expo@inovent.co.jp  
〒107-0062 東京都港区南青山3-1-31 KD南青山ビル2F  
(受付時間: 平日 10:00 ~ 17:30)



さまざまな面でご助力いただいています。

屋内展示場だけでなく、広大な屋外展示場を有しているのもポイントが高かった点です。AGTS農業展では大型の農機や焼却炉などが展示されますが、屋内だとデモをしたくても色々な制約があり、現実的ではありません。愛知で開催した際も、Aichi Sky Expoが空港に隣接しているため、農業用のドローン飛ばすことができないといったことがありました。そういう意味ではGメッセ群馬は自由度が高く、良い意味で愛知展と差別化を図れるのではないかと期待しています。

— Gメッセ群馬での初開催を発表した際、出展者の反応はいかがでしたか

愛知展でも北関東の農家が訴求したいという出展者が多かったため、群馬開催を発表した際にもポジティブな意見が多かったです。既に愛知展と群馬展の両方に出席したいという声もいただいておりますので、成功に向けて万全の準備を進めていきます。



AGTS農業展ではこれらの課題解決に資するスマート農業、外国人をはじめとする就労支援サービス、代替エネルギーなどが出展される予定で、展示会を通じて産業の課題解決に貢献

AGTS農業展ではこれら課題解決に資するスマート農業、外国人をはじめとする就労支援サービス、代替エネルギーなどが出展される予定で、展示会を通じて産業の課題解決に貢献

今年6月の愛知展に加え、12月に群馬展を初開催しますが、今後はさらに開催地を増やしていきたいと考えています。農業展は来場対象が都心部のバイヤー

今年6月の愛知展に加え、12月に群馬展を初開催しますが、今後はさらに開催地を増やしていきたいと考えています。農業展は来場対象が都心部のバイヤー

— 群馬展では、どのような企画を実施予定ですか

愛知展と同様に大学や高専に声をかけ、アカデミックエリアも設ける予定です。また、前回の愛知展では「農業女子」をテーマにしたセミナーが好評で、大手農機メーカーが開発している女性が扱いやすい機械などが注目を集めました。次回も実施したいと思っています。

— 農業における販路拡大についてはいかがでしょう

農業は作って終わりではなく、最終的には商品として売らなくてはなりません。そのため、流通経路や販路拡大の提案することも重要だと考えます。例えば6次化商品の作り方や、ECの販売方法などは今後強化していきたい分野です。

— 今後、特に力を入れていきたい企画などはありますか

今国内に注力していますが、ゆくゆくは海外からの出展や来場を増やし、国際展に成長させていきたいです。特にAichi Sky Expoはセントレア空港に隣接していますので、立地的には申し分ありません。海外の展示会と連携し、相互に出展者や来場者を送り合うような枠組みを作れたら理想的です。

— 日本の農業の現状と課題について、どのように捉えていますか

農業も他の業界と同様、人手不足や後継者不足が深刻な課題になっています。高齢化が著しい産業で、農業従事者の平均年齢は60代後半と言われており、40代後半が若手と言われていて50代が若手と言われていて状況です。それ以外にも燃料や資材の高騰、排水や排泄物処理の際の衛生・環境対策、家畜の病気問題など、数多くの課題を抱えています。

— AGTS農業展の成長についてお聞かせください

愛知での初開催の際には1万人以上の来場者で賑わいましたが、数もさることながら、1社1社をしっかりと見て回り、話を聞いている来場者が多かったのが印象的でした。朝早くに来て、夕方遅くに帰る方も多くいて、その熱量に心を打たれました。実際に出展者に話をうかがっても、今回の出展で良い成果を上げられたという声が多かったです。

— 今後の成長についてお聞かせください

まだ構想段階ではありますが、例えば四国などは柑橘類の栽培も盛んですし、展示会を成功させるのに十分な土壌があるのではないかと考えています。地方農家はなかなか都市部まで出て来ることが難しいので、展示会を持つて行ってあげること、これまで見えていなかった新しい可能性を発掘することにつながります。

— 海外からの参加も増やし国際展へ

海外からの参加も増やし国際展へ

— 海外からの参加も増やし国際展へ

海外からの参加も増やし国際展へ

— 海外からの参加も増やし国際展へ

海外からの参加も増やし国際展へ

原点のチカラが  
さらなる想像へ。

イベント・展示会・商談会・発表会  
企画提案から運営施工まで

FRESH TOWN TOKYO

株式会社 フレッシュタウン  
Team of professionals of exhibition and event  
本社：〒134-0091 東京都江戸川区船堀 7-2-8  
TEL：03-3804-2525 FAX：03-3804-3370  
倉庫：千葉県習志野市芝園 2-4-1

ふまれてうれしい  
ニシダです。

インテリアニシダのオリジナルパンチカーペットは、使用後“電気エネルギー”として生まれ変わります。もちろん、燃やしてもダイオキシンを出さないの、資源循環型社会の構築にも貢献しています。

インテリアニシダ循環型発電システム

廃プラスチック発生元より回収・運搬  
燃料イビに適する廃プラスチックを回収し、資源開発工場へ運びます。

資源開発工場にて破碎  
回収した廃プラスチックを確認。150mm以下に破碎します。

梱包・ラッピング  
破碎したプラスチックを圧縮、梱包しラッピングします。

ストックヤードへ燃料を運搬  
プラスチック燃料を、ストックヤードへ運びます。

発電所にて整粒加工  
50mm程度に整粒加工し、発電用の燃料となります。

ストックヤードへ一時保管

エネルギーを生成  
ボイラーに投入し、発生した高温高圧の蒸気で蒸気タービンを回転させ発電します。

送電  
安価な電気を地域へ供給します。

カーペット (リサイクルカーペット) 50cm×50cm  
クッションフロア  
アコーデオンドア  
ブラインド  
Pタイル  
防災カーテン

床施工のプロフェッショナル

株式会社 インテリアニシダ  
〒131-0045 東京都墨田区押上 2-6-1  
TEL 03-3621-5966 FAX 03-3621-5993  
https://www.in-nishida.co.jp/